

## 2014年テディベア基金活動報告

2014年12月

静岡県立こども病院にテディベアを渡しに行きました。

新潟市民病院にテディベアを送付しました。

# REPORT

## ●静岡県立こども病院へのテディベア贈呈式（2014年12月17日）

テディベア協会理事 正田誠

子供の心臓手術後のケア為に必要な特殊なコルセットを生産し病院に納めている株式会社アネックスラボ大川原明宏社長のご紹介で、長期入院されているお子さんにテディベアを寄付するため、森井理事長、正田理事が向かったのは、地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立こども病院でした。



全国から手術・治療が困難な子供達が集まる高い技術を持った病院で常時200人を越える重篤な子供達が入院しています。



病院に何うと、事務局の方の丁寧なご案内のもと贈呈式会場の教室に何うと、

瀬戸嗣郎委員長、坂本喜三郎副委員長、貫奈秀明事務部長さんをはじめ、看護師の方総勢6名の病院の皆様が迎えてくださいました。

光触媒のテディベアについて森井理事長から説明し、瀬戸院長から今回の基布の主旨を説明戴いた後、贈呈式となりました。

森井理事長から「かわいがってあげてください」の挨拶、瀬戸院長へのテディベアの贈呈、病院からの感謝状の贈呈、そして子供さんへの贈呈。最後の記念撮影で無事贈呈式は終了しました。

子供さん方は、緊張から笑顔こそ見られませんでした。もらったベアを大事

そうに車いすの上で抱えて病室に戻って行きました。  
毎回のことですが、テディベアをプレゼントすると、お子さんはもちろんのこと、お母さんや先生方の笑顔がとても嬉しいです。



こうして協会の代表として寄付活動に参加できることに誇りと喜びを感じる事への感謝と、活動資金の為に協力戴いているアーティストの皆さん、会員の皆様に感謝いたします。

これからも続けて参りますので、どうかご支援のほどよろしくお願い致します。

●新潟市民病院にテディベアを寄附いたしました。

新潟市民病院 心臓血管外科 登坂有子先生より下記のようなメールを頂戴いたしました。写真が届きましたら、改めてご報告いたします。

『このたびはほんとうにたくさんのくまさんたちをいただきまして、誠にありがとうございます。病棟宛にしていたたため看護スタッフが開封したようでしたが、子供達に見せる前にまず医師や看護師達が大喜び。あまりにも大勢出てきて、どこにおいたものかしら・・・？ と嬉しい悲鳴を上げながらも、早速外来診察室や処置室など各自の持ち場にも連れて行っていました。』

近日中に写真などとりまして再度ご連絡させていただきます。

素敵なクリスマスプレゼントを本当にどうもありがとうございました。

皆様にも素敵なクリスマスが訪れますように。』